

沿岸保全と海象予測情報の活用

Coastal preservation and use of ocean and coastal climate prediction

*武若 聡¹

*Satoshi Takewaka¹

1. 筑波大学大学院システム情報工学研究科

1. University of Tsukuba

日本の沿岸保全は自治体により行われており、先ず、保全の観点（防護，利用，環境）を説明し，これらを検討する際に参照する海象情報（波浪，海水位，流れ，水温等）を紹介する．続いて，文部科学省の研究プロジェクトSI-CATで行われている海象情報の将来予測を自治体の担当技術者と検討した結果を報告する．

キーワード：沿岸保全、海象、将来予測

Keywords: coastal preservation, sea and coastal climate, prediciton